令和６年度　第９回いわてグローカル人材育成推進協議会・海外留学支援事業

～いわて協創グローカル人材育成プログラム～　実施計画書

**１　応募者基本情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | | フリガナ | イワテ　　　　　　　　　　イチロウ |
| 氏名 | 姓：岩手　　　　　　名：一郎 |
| ローマ字 | 姓：Iwate 　　　　　名：Ichiro |
| 国籍 | 日本国籍　　外国籍（国名　　　　　） |
| （外国籍の場合、永住できる在留資格の有無） 有　・　無 |
| 性別 | 男性　　女性　　その他 |
| 生年月日 | 西暦2002年3月１日 |
| 年齢 | （2024年４月１日時点）22歳 |
| 在籍学校等の情報 | | | |
|  | 学校名 | 〇〇大学 | |
| 所属学部／研究科／  学科／専攻／コース | 〇〇学部 | |
| 課程 | 〇〇課程 | |
| 学年 | ４年 | |
| 卒業予定日 | 西暦2024年３月　卒業予定 | |
| 卒業高校等の情報 | | | |
|  | 国／都道府県 | 岩手県 | |
| 高校等名 | 〇〇高校 | |
| 進路情報 | | 〇〇大学大学院に進学予定。  〇〇に就職予定。 | |
| 過去の海外経験 | | ※ 学校行事、公的イベント等に限らず、私的な経験についても記載してかまいません。  【例】  ・高校時代に〇〇へ２週間の留学経験（ホームステイ）。  ・〇〇へ観光旅行の経験。 | |
| 国内緊急連絡先 | | 氏名　　　　続柄（　父　）  住所　岩手県盛岡市△△町１-２-345  電話番号（012）-3456-7890 | |

**２　実施計画**

**(1)　申請の概要について**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請プラン  （選択してください。） | A　県産品販路開拓人材育成プラン  B　ものづくり産業海外展開人材育成プラン  C　交流人口拡大促進人材育成プラン  D　持続可能型地域づくり人材育成プラン  E　多様性地域人材育成プラン |
| 留学計画のタイトル |  |
| 留学計画の分野 | ※ 留学計画に関する学問やキーワード等を記載してください。  【例】  伝統工芸、海外輸出、観光、行動経済学、農学、環境問題 |

**(２)　申請の理由及び留学の目的について**（概ね200字～400字程度）

あなたが本プログラムに申請した理由や動機、あなたの留学の目的を記載してください。

あなたが大学等で行っている学業・研究との関連があれば、その点も記載してください。

|  |
| --- |
| ※ どのような意欲を持って本プログラムに応募したか、どのような目的・目標をもって本プログラムに参加したいか、プログラム全体を通じて何をしたいか、どのようになりたいかなどを記載してください。  ※ 箇条書きである必要はありません。  【例】  ・～～の経験から、～～について関心があり、本プログラムに申請した。  ・～～の視点から、本県の～～の課題を解決したいと考えている。  ・大学では～～を研究しており、〇〇での留学により、さらに～～ができると考えている。  ・〇〇での留学を通じて、～～することが目標である。 |

**(３)　留学の内容について**

具体的な留学の内容を、記載してください。（実践活動がない計画は認められません。）

実施予定機関が３か所以上ある場合は、適宜、欄を増やして記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 留学日数計 | 60日 |

【１か所目】

|  |  |
| --- | --- |
| 活動の種類  (選択してください) | 実践活動  インターンシップ［無給］  インターンシップ［有給］  ボランティア  課題解決型学習  フィールドワーク  その他［　　　　　　　　　　　　　　　］  座学 |
| 国・都市 | 〇〇 |
| 実施予定機関名 | （日本語表記）〇〇  （英語表記）〇〇 |
| 実施予定機関URL | https://www.~~~ |
| 予定期間・日数 | 2023年９月１日～2023年10月30日　（60日間） |
| 具体的な活動内容  (資料があれば添付してもかまいません。) | ※ 上記の留学先を選んだ意図、目的・目標の達成に向けて留学先で何をしたいか、留学によりどのような成果が得られると考えているかなどを記載してください。  ※ 箇条書きである必要はありません。  【例】  ・～～の分野で先進的な取組を行っている〇〇で、～～を行う。  ・留学の目標である～～のため、留学先では～～を行う。  ・〇〇において～～を行うことで、～～の成果が期待できる。 |
| 授業料申請予定 | 有　無 |
| 受入許可証等の提出  (有の場合PDFでデータを提出すること。) | 有　無  ※受入許可証等の用意ができない場合、その理由・今後の見通し  （受入先と現在調整中。内諾は得ており、承諾書面を現在準備中。） |

【２か所目】

|  |  |
| --- | --- |
| 活動の種類  (選択してください) | 実践活動  インターンシップ［無給］  インターンシップ［有給］  ボランティア  課題解決型学習  フィールドワーク  その他［　　　　　　　　　　　　　　　］  座学 |
| 国・都市 |  |
| 実施予定機関名 | （日本語表記）  （英語表記） |
| 実施予定機関URL |  |
| 予定期間・日数 | 年　月　日～　年　月　日　（　日間） |
| 具体的な活動内容  (資料があれば添付してもかまいません。) |  |
| 授業料申請予定 | 有　無 |
| 受入許可証等の提出  (有の場合PDFでデータを提出すること。) | 有　無  ※受入許可証等の用意ができない場合、その理由・今後の見通し  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**(４)　留学実施に向けた準備について**

留学実施に当たり、事前学習や留学先機関との調整、住居の手配、ビザ（査証）など、具体的な準備をどのように進めているか記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 準備の状況 | ※ 実現可能性がある留学計画であること、留学実施に向けた準備や調整が十分であることが分かるように記載してください。  ※ 今後、準備や調整が必要な事項がある場合は、どのように対応する予定であるかなどを記載してください。  ※ 箇条書きである必要はありません。  【例】  ・留学において必要となる～～の知識を、～～によって学習している。  ・留学先の〇〇から、～～の実施について承諾を得ている。  ・留学中の住居については、～～により手配している。  ・～～については調整中であり、～～までに承諾を得る見込み。 |
| 留学に必要な査証  (選択してください。) | 査証不要  査証取得予定（学生ビザ　ワーキングホリデー　その他［　　　　　　］） |
| 本事業と併用予定の  プログラム  (該当する場合、記載してください。) | 在籍大学の海外留学・研修プログラム  在籍大学等以外の機関による留学プログラム  プログラム名【　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 語学能力  (留学先で使用する言語について記載してください。) | 言語：英語 試験・資格等：TOEIC　700点  言語：中国語 試験・資格等：HSK　1級  言語：仏語　　　　 試験・資格等：実用フランス語技能検定　２級 |

**(５)　インターンシップの内容について**

県内のどのような企業・団体でインターンシップを行う計画か記載してください。（県内企業・団体でのインターンシップが、所定日数に満たない計画は認められません。）

実施予定機関が３か所以上ある場合は、適宜、欄を増やして記載してください。

**①事前インターンシップ**（所定日数５日間以上 ※実施予定機関が複数ある場合は合計して５日間以上）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日数計 | ５日 |

【実施予定機関①】

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定機関 | （名称）〇〇  （所在地）岩手県〇〇市〇〇 |
| 予定期間・日数 | 2023年７月15日～2023年７月19日（５日間） |
| 活動の目的、内容、留学との関連等 | ※ プログラム全体の目的・目標の達成に向けて、どのような意図を持って事前インターンシップを行うか、具体的にどのような活動を行うかなどを記載してください。  ※ 箇条書きである必要はありません。  【例】  ・県内で～～に取り組む〇〇において、～～の現状と課題を調査する。  ・〇〇において、～～を体験することで、～～に関する知見を得る。  ・〇〇において、事前インターンシップを実施することで、留学先で～～するため必要なデータを得たい。 |
| 内諾の有無 | 有　無  ※内諾を得られていない場合、その理由・今後の見通し  （大学の研究室を通じてインターンシップの打診を行っている。） |

【実施予定機関②】

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定機関 | （名称）  （所在地） |
| 予定期間・日数 | 年　月　日～　年　月　日（　日間） |
| 活動の目的、内容、留学との関連等 |  |
| 内諾の有無 | 有　無  ※内諾を得られていない場合、その理由・今後の見通し  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**②事後インターンシップ**（所定日数３日間以上 ※実施予定機関が複数ある場合は合計して3日間以上）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日数計 | 10日 |

【実施予定機関①】

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定機関 | （名称）〇〇  （所在地）岩手県〇〇市〇〇 |
| 予定期間・日数 | 2023年12月10日～2023年12月19日（10日間） |
| 活動の目的、内容、留学との関連等 | ※ プログラム全体の目的・目標の達成に向けて、どのような意図をもって事後インターンシップを行うか、具体的にどのような活動を行うかなどを記載してください。  ※ 箇条書きである必要はありません。  【例】  ・留学先での～～の経験を、〇〇において実践する。  ・〇〇に対して、～～について留学経験を踏まえた提案を行う。  ・〇〇において、～～についての追加調査を行う。  ・〇〇において事後インターンシップを行うことで、留学での～～の経験について～～できることが見込まれる。 |
| 内諾の有無 | 有　無  ※内諾を得られていない場合、その理由・今後の見通し  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

【実施予定機関②】

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定機関 | （名称）  （所在地） |
| 予定期間・日数 | 年　月　日～　年　月　日（　日間） |
| 活動の目的、内容、留学との関連等 |  |
| 内諾の有無 | 有　無  ※内諾を得られていない場合、その理由・今後の見通し  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**(６)　成果の還元について**（概ね200字～400字程度）

留学やインターンシップの成果や経験を、岩手県に対してどのように還元・貢献できると考えているか記載してください。

|  |
| --- |
| ※ プログラム全体（留学、事前・事後インターンシップなど）を通じて、どのような成果が期待できるか、また、成果をどのような方法で、地域に還元していきたいかなどを記載してください。  ※ 箇条書きである必要はありません。  【例】  ・〇〇での経験を、～～することで、岩手県の～～の課題の解決に活かしたい。  ・留学で～～について知識、経験を得て、〇〇でのインターンシップを通じて～～に貢献したい。  ・将来、～～に関わる職に就きたいと考えており、〇〇での経験を～～の面で役立てたい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 成果物※ | □あり（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □なし |

※実践活動や事前・事後インターンシップを通して作成する成果品、研究レポート、報告書等。

**(７)　自由記載**

上記(１)から(６)についての補足、自身の実施計画についてアピールしたいことがあれば記載してください。（A4判２枚以内。様式自由。別ファイルでの提出可）

|  |
| --- |
| 【例】  ・ 様式や文字数の都合で、(１)から(６)までに書ききれなかったこと  ・ 自身の留学計画をより知ってもらうために、詳しく説明したいこと、アピールしたいこと  ・ 留学で何を得て、どのように活かすのか、将来の自己実現にどのように繋がるのか　など |

**３　当プログラムの他に受給予定の奨学金や報酬等**（申請予定・申請中を含む）

|  |  |
| --- | --- |
| 本制度外受給 | 有　　無 |
| （有の場合）  受給形態 | 在籍大学等奨学金  在籍大学等以外の機関による奨学金  有給インターンシップ等による給与・報酬  その他の報酬 |
| 内容（奨学金名等） | 〇〇プログラム奨学金（詳細添付） |
| 受給予定額（期間全体） | 60,000円 |
| 受給予定日額 | （留学期間の平均日額）　1,000円 |

**４　同意事項**

**(１)　派遣留学生の要件について**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 日本国籍を有する又は日本への永住が許可されている。 |
|  | 本制度で実施する事前・事後研修、事前・事後インターンシップ及び派遣留学生ネットワーク（支援企業等に対する実施計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。）に参加する。 |
|  | 本協議会に所属する岩手県内の大学等において、卒業又は学位取得を目的とした過程に在籍する。 |
|  | 日本の在籍大学等が派遣を許可し、留学先機関が受入れを許可する。 |
|  | 留学に必要な査証を確実に取得し得る。 |
|  | 留学終了後、日本の在籍大学等で学業を継続又は学位を取得する。 |
|  | 2024年4月1日時点の年齢が30歳以下である。 |
|  | インターンシップ等での報酬や他団体等からの留学のための奨学金を受ける際には、その平均日額が、本制度による奨学金の支給日額の1/2相当額を超えない。 |
|  | 本制度において過去に派遣留学生として採用されていない。 |
|  | 採択者については、協議会作成の誓約書の提出が可能なこと。 |

**(２)　実施計画の要件について**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 2024年８月８日から2025年３月16日までの間に留学が開始される（渡航日は含めず）。 |
|  | 留学期間は14日以上で、３か月以内である。 |
|  | 2025年３月31日までに留学が終了する（渡航日は含めず）。 |
|  | 留学先における受入機関が存在している。 |
|  | 在籍大学等が計画内容を学修活動と認めている。 |

**(３)　留学について**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 実施計画が採択された場合においても、留学予定先の国・地域が海外安全情報レベル１以下でないと留学できないことを理解している。 |
|  | 【別紙２】大学における海外留学に関する危機管理ガイドラインチェックリストの内容を理解し、在籍大学等の指導の基づき必要な安全対策を講じる。 |
|  | 留学実施における安全確保が難しいと判断される場合の対応について、協議会及び所属学校の判断に従う。 |

**(４)　計画及びプログラムの内容確認について**

|  |  |
| --- | --- |
|  | この実施計画について、所属大学等の担当者に事前に相談し、内容確認を得られている。 |
|  | 自身の実施計画及び当留学プログラムへの参加について、保護者等の同意を得ている。 |